

## 富山大学 国際機構「日本語プログラム」上級クラス

授業科目名	表現技術C1
担当教員	濱田 美和 (HAMADA, Miwa)
開講学期曜限	前期 (春期)・月曜日 2時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書(成績記載)を発行します。
授業のねらい	目上の人や初対面の人とやりとりする場合、あるいは、不特定多数の人に対して情報発信をする場合には、丁寧な表現で、的確に伝えることが重要です。この授業では、フォーマルな場で用いられる日本語の表現、日常的・実用的な文章の書き方、日本語での口頭発表のスキルについて学びます。
達成目標	(1) 場面に応じて、適切な語彙・表現を選択できるようになる。 (2) 必要な情報を分かりやすく聞き手・読み手に伝えられるようになる。 (3) プレゼンテーションの基本的スキルを身につける。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1～5週目 敬語などの待遇表現の確認 6～7週目 あいさつ、電話などでの話し方 8～9週目 手紙、メールなどの書き方 10～11週目 ビジネス文書における敬語 12週目 復習、確認テスト 13週目 確認テストのフィードバック、発表原稿の作成 14週目 プレゼンテーション・スライドの作成 15週目 口頭発表のし方、意見・感想の述べ方
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：課題を用意します。 事後学修：授業内容をふり返し確認してください。
キーワード	上級日本語 丁寧な表現 日常的・実用的な文章 口頭発表
受講上の注意	
教科書・参考書等	使用しません。毎回、プリントを配布します。
成績評価の方法	課題:20%、テスト:50%、口頭発表:30% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	